

サプライチェーン強化に向けた セキュリティ対策評価制度（SCS評価制度）に備える

JARIは実証事業での参加実績をもとに
制度開始時点より評価機関として参加予定*

私たち一般財団法人日本自動車研究所（JARI）は、2026年度末から開始される本制度に向けて、自動車業界におけるセキュリティレベルの向上を皆さんと一緒に目指していきたくて考えています。

* 今後は指定委員会による指定を受ける予定です。

今日から準備を始め、自社の状況を知る――
そして、「★ありますよ」が貴方の会社を守る。

対象者は？

サプライチェーンに参加する企業はもちろん、試作開発や研究開発のみの企業も対象

セキュリティインシデントが発生し、生産管理システムなどの停止で製品が納入できないリスク（サプライチェーン断絶型）、自社のセキュリティ対策が不十分で、自社から侵入され発注元企業にインシデントがおよぶリスク（踏み台型）、発注元や取引先とやり取りした機密事項が漏洩してしまうリスク（情報漏洩型）といったように、近年ではインシデントが発生した際の影響が自社のみで済まなくなってきました。

何らかの事業をおこなってれば、企業規模の大小、取引先の数によらず自社の対策状況によって賠償リスクをかかえることとなるため、本制度への対応は欠かせません。

対象範囲は？

サプライチェーンを構成する企業などのIT基盤が対象

本制度の対象となる範囲は、自社の管理するIT基盤（メールサーバ、Webサーバ、認証基盤）を基本に、利用の多くなったクラウドサービスも対象となります。

考え方としては、自社が業務をおこなう上で必要なIT基盤およびサービスが対象となり、子会社や関係会社なども含めて検討する必要があります。

どの段階（★）を目指すべきか？

目指すは★4、どの段階からスタートするかを決める

まずは自社の対策状況を見極めた上で、★3取得からスタートするのか、直接★4取得に進むのか判断すると良いでしょう。



自工会／部工会・サイバーセキュリティガイドラインとの関係は？

レベル感	ある程度のセキュリティ対策を講じているだけでは要件を満たすことが難しい	自社の対策は十分にできており取引先の状況把握もできている状態	ポイント
SCS評価制度	★3 ★★☆☆☆ (専門家確認付自己評価) 基礎的な組織的対策とシステム防御策を要求	★4 ★★★★★☆ (第三者評価) 組織ガバナンス、取引先管理など包括的な対策を要求	★3は自己評価であるが専門家の確認が必要であり信頼度は高い
自工会／部工会・サイバーセキュリティガイドライン	Lv1相当	Lv2～Lv3相当	すべてのレベル(Lv)が自己評価のみである

SCS 評価制度に向けた JARI の対応

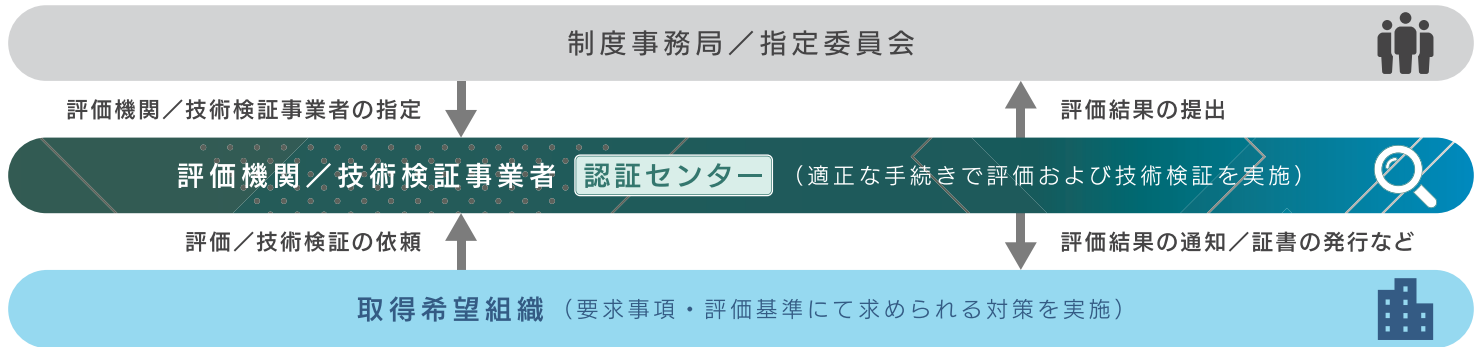
JARI だからこそできる「第三者評価」と「取得サポートサービス」で貴社の登録を支援

JARI^{※1}は自動車業界の共通の課題を解決するために設立された組織です。私たち「**認証センター**」^{※2}と「**JNXセンター**」^{※3}は貴社の評価登録を全力で支援させていただきます。

評価機関としての「第三者評価」 **認証センター**

2025年度の実証事業の経験をもとに、自動車業界の状況を踏まえた評価を予定

- ISO 認証機関としての実績があり、信頼性が確保された管理体制のもと、中立的な評価が可能
- ★3の評価登録において社内に専門家がない場合、JARI登録の専門家による登録支援を実施
- 業界団体と連携し、取得に向けた支援および普及活動を実施予定



自動車業界共通基盤としての「取得サポートサービス」 **JNXセンター**

自動車業界のサプライチェーンネットワークを支えてきたJNXセンターが全面サポート

- 評価に向けた情報提供を実施(セミナー、動画コンテンツ)
- 本制度に適用するための有用なサービスを紹介予定(2026年度公募開始)
- サイバーセキュリティお助け隊サービス(新類型)との連携による導入促進

中小企業限定 お助け隊サービス(新類型)のイメージ†

STEP 1: 課題の可視化

- 本制度の要件項目ごとに中小企業の対策状況を診断
- 本制度の更新時に、各対策項目の対策状況を評価

STEP 2: 対象サービスの選定と対応実施

- ◎ 診断結果に基づき、以下の支援を実施
 - ITツールによる支援
★3・★4取得に推薦されるITツールを導入
 - ITツール以外の支援
セキュリティポリシーやインシデント手順書の整備、セキュリティ教育など、中小企業が自助努力で達成しづらい項目を支援

Point

STEP 1 および STEP 2 の支援サービスを一定の価格要件の下でご提供



†「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度に関する制度構築方針(案)」を基にJARIにて作成(出典:経済産業省)

※1 JARI(一般財団法人日本自動車研究所):自動車技術の研究・試験・評価をおこなう総合的な研究機関

※2 認証センター:JARIの一部門として、主に自動車業界に向けた高い専門性を持ったISO審査認証機関を運営

※3 JNXセンター:JARIの一部門として、主に自動車業界のサプライチェーンネットワークに貢献する情報基盤ネットワークを運営

お問い合わせはこちら

一般財団法人日本自動車研究所
認証センター SCS対策評価グループ

✉ scs@jari.or.jp

特設サイト
(JNXセンターHP内)

<https://scs.jnx.ne.jp/about/>

